

ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

—— 地域で活発な活動団体を紹介します! ——



第42号

令和7年9月発行

岐阜県環境エネルギー生活部
県民生活課

ぎふ地域の絆づくり支援センター

〒500-8570

岐阜市藪田南2-1-1(県庁9階)

電話 058-272-8199

51 大庭台自治会 (御嵩町)

活動地域: 御嵩町大庭台 活動拠点: 大庭台第一公園総合集会所 会長: 白木 悠

地区の概要

御嵩町は、岐阜県中南部、木曽川南岸に位置し、町の約60%が森林という緑豊かな風景が広がる町である。町の東西に中山道が横断し、宿場町として栄えたため史跡や古い町並みが残っている。

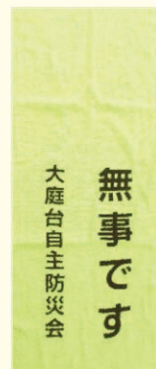
大庭台は、御嵩町のほぼ中央に位置し、団地開発後の昭和51年より徐々に入居者が増え、現在では御嵩町の中で最も世帯数の多い地区である。

【地区データ】 令和7年8月1日現在
人口: 1,241人 世帯数: 425世帯

会員に配付した防災グッズ



防災笛
(LED ライト付き)



安否確認
タオル

お互いの顔の見える活動

地域防災活動

●安否確認訓練

大庭台自治会では、災害時の安否確認がスムーズにできるように、黄色い「無事です」タオルを配付している。

災害時には「無事です」タオルを、フェンスや郵便受けなどに掛ける。

黄色いタオルは、遠くからでも見やすいため安否確認が容易である。

安否確認訓練では、班長と防災リーダーは、各会員宅を回りタオルが掛かっていない会員には、声を掛けて安否確認を実施している。

訓練時には、在宅していた全ての会員の安否確認ができています。



門扉に掛けた
安否確認タオル

●防災笛の配付

会員に、防災笛を配付している。災害時に居場所を知らせるために使用するほか、日常時でもケガや病気で動けない時に、近所に助けを求めるために利用できる。

最近では、熱中症で急に体調が悪くなった時に、緊急事態を知らせる手段としての利用も期待されている。

秋祭り

秋には、大庭台第一公園総合集会所にて秋祭りが盛大に開催される。子ども縁日、木工椅子作り、野菜の袋詰め、防災ブース、キッチンカーでの飲食コーナーもあり、昨年は約600人が参加し、大盛況であった。

木工椅子作りは、子ども達が木材加工の得意な自治会役員に教わりながら椅子を作れるため人気がある。



野菜の袋詰めのコーナーは、1回200円で詰め放題のために準備した野菜は、すぐに完売となる。

野菜の手配は、地元スーパーマーケットの協力を得ながら行っている。

イベントは、地域住民で結成したバンドの演奏や和太鼓の披露など内容は盛沢山である。



秋祭りの和太鼓

秋祭りのチラシ印刷も、地元業者が積極的に支援してくれている。

住民、役員、業者などお互いの顔の見える地域ぐるみの秋祭りとなっている。